東京海上日動

Total assist 自動車保険
選ばれている理由

自動車

理由❶
充実の補償からぴったりの安心

“充実の補償ラインナップ”から、お客様一人一人にあった補償で安心をお届けします。

補償を充実させる特約

もしもの事故でも“1秒でも早く”安心と安全をお届けします

ドライブエージェント パーソナル（DAP）特約*1*2

安心・安全をお届けするDAPのサービス

事故直後の迅速で安心な事故受付サービス

- 強い衝撃*3 を検知し、自動で事故受付センターに連絡
- 救命講習を受けたオペレーター*4 が映像や位置情報を確認して対応

事故後の早期解決支援サービス

- 事故映像を自動的に記録・保険会社に送信 *5
- 事故状況再現システムで事故状況等の説明の負担軽減

端末は機能の異なる2種類から選択可能!

商品の概要はこちらの動画からもご確認いただけます

	新型・事故自動通報ドラレコ	2カメラー体型ドラレコ
	 事故時に安心できる機能を主に利用したいお客様におすすめです ※カメラとは別に助手席の足元付近にバッテリーの設置が必要です。	 事故防止支援機能を含む豊富な機能を利用したいお客様におすすめです
保険料（月額）*6	500 円	850 円
撮影可能範囲	前方 + 車内	前方 + 車内
事故時の自動連絡・音声通話 SOS発信機能*7	○	○
急操作警告（急アクセル、急ブレーキ、急ハンドル）	○	○
片寄り警告、前方車両接近警告、わき見・居眠り警告 駐車中監視機能	×	○
取付サポート	○	×

*1「ドライブエージェント パーソナル（DAP）特約」は、端末を通じた自動発報による事故連絡を「ご契約のしおり（約款）」で定める「事故発生の通知」義務の履行とみなすこと等を規定した特約です。
*2「新型・事故自動通報ドラレコ」は保険期間7年以内の場合にご契約いただけます。「2カメラー体型ドラレコ」は保険期間3年以内の場合にご契約いただけます。
*3 エアバッグが作動する程度の事故をしたとき、20km/h以上で走行中に他車と衝突し、一定時間何も操作が行われなかったとき。
*4 提携企業のプレミア・エイド社
*5 大衝撃で自動発報された場合や、中・小衝撃後にオペレーター*4と通話した場合のみです。
*6 保険期間1年で分割払（分割割増あり）の場合の月額保険料です。
*7「あおり運転（他車からの危険運転）に遭遇したとき」「運転中に急に体調が悪くなったとき」「事故が発生したが衝撃が小さく発報しなかったとき」に、SOSボタンを3秒以内に4回押すことでオペレーター*4に接続され、適切なアドバイスを受けることができます。

自分に過失がない事故に備えるには？ ・弁護士費用特約（日常生活・自動車事故型）
・弁護士費用特約（自動車事故型）

新車が大きな損傷を受けたときは？ 車両新価保険特約

お車の修理期間中のレンタカー費用の補償日額を充実させるには？ レンタカー費用の補償日額に関する特約

長年乗ってきたお車が事故で損傷を受けて修理費が高額になったときは？ 車両全損時復旧費特約

その他にも多数の特約をご用意しております。詳しくは、パンフレット兼重要事項説明書をご参照ください。

理由❷
つながる・
そばにいる
安心

毎日の暮らしの中でも いつでもつながる・そばにいる安心を お届けします。

1 いつでもどこでもあなたのそばでサポート。 東京海上日動マイページ

機能1 いつでも代理店・東京海上日動の連絡先や、ご契約内容をご確認いただけます。
機能2 万が一の事故・故障の際に、事故連絡や経過確認を簡単に実施いただけます。
機能3 大雨等の災害情報や災害発生後の被害のご連絡方法をご案内しています。

事故の対応状況をリアルタイムで確認でき、代理店・東京海上日動と簡単にやり取りできます。事故の対応状況に進展があれば、プッシュ通知でお知らせします。

代理店情報は自動登録!
気になることがあればすぐに連絡・相談できます。

※画面はイメージです。

契約内容の一覧・保険証券*をいつでもどこでも確認することができます。
＊Web証券を選択された場合

事故・故障の際は、数回タッチするだけで、ご自身の位置をコールセンターや代理店に知らせることができます。

まずは ダウンロード

QRコードから webサイトへ アクセス

webサイトからストアへアクセス
iPhoneの方 Download on the App Store
Androidの方 GET IT ON Google Play

スマートフォン専用アプリをインストールしてください。

東京海上日動 マイページを 新規登録して完了!

※ 上記以外にも機能がございますので、詳しくは、代理店または東京海上日動までお問い合わせください。
※ 直接 App Store または Google play から「東京海上日動マイページ」と検索してインストールすることもできます。
※ パケット通信料(利用者負担)が高額になる場合があります。パケット定額サービスでのご利用をお勧めします。

2 おからだの「もしも」のとき メディカルアシスト(サービス) 24時間・365日受付

お電話にて各種医療に関するご相談に応じます。また、夜間の救急医療機関や最寄りの医療機関をご案内します。

緊急医療相談　医療機関案内　予約制専門医相談　がん専用相談窓口　転院・患者移送手配

◆東京海上日動メディカルサービス
0120-708-110 ※東京海上日動マイページの「利用可能なサービス」に掲載されています。
●ご連絡いただいた際、証券番号等を確認させていただきます。　●携帯電話・衛星電話からもご利用いただけます。
※ メディカルアシストは東京海上日動がグループ会社を通じてご提供します。
※ 正確なお客様対応を行うため、発信者番号を非通知に設定されている場合は、電話番号の最初に「186」をダイヤルしてからおかけください。

3 介護に関するご家族の負担を軽減 介護アシスト(サービス) 平日午前9時～午後5時受付(土日祝・年末・年始を除く)

ご高齢の方の生活支援や介護に関するご相談をコールセンターで承ります。
また、東京海上グループのネットワークを活かし、優待条件でご利用いただける各種サービスを紹介します。

電話介護相談　各種サービスの優待紹介
インターネットによる介護情報サービス

<紹介可能なサービス例>

リフォーム

見守り・緊急通報システム

福祉機器

有料老人ホーム・高齢者住宅

0120-428-834 ※東京海上日動マイページの「利用可能なサービス」に掲載されています。
●ご連絡いただいた際、証券番号等を確認させていただきます。　●携帯電話・衛星電話からもご利用いただけます。
※ 介護アシストは東京海上日動が提携会社を通じてご提供します。

理由❸については中面をご参照ください。

理由③
事故・故障対応サービスで安心

万が一の事故や故障に備えて入る保険
いざというときにお役に立てる「万全の安心をお届けします。

1 事故・故障発生時にご安心いただける 万全の初期対応

24時間365日対応　夜間・土日祝日も即日対応

事故・故障発生!

事故を起こしてしまった!

車が動かない!どうしよう・・・

お客様が最も不安な「事故発生から24時間」をしっかりサポートします。

自動セット

事故現場アシスト(サービス)

事故の際のアドバイス

事故現場でお困りの場合に、専門スタッフがお電話にてご相談を承り、状況に応じてアドバイスします。

初期対応

事故のご連絡を受け付けた後、ご要望に応じて修理工場・病院等への各種手配や被害者への連絡等を行います。

24時間以内の状況報告

初期対応を行った場合には、24時間以内にお客様へ状況をご報告します。

※事故現場アシストは東京海上日動がグループ会社を通じてご提供します。

●東京海上日動では、専用アプリ:東京海上日動マイページやホームページから事故のご連絡をいただけるシステムを導入しています。
●フリーダイヤルの繋がりにくい災害時もスムーズにご連絡いただけます。

自力走行不能となった現場に24時間365日かけつけます。

自動セット

ロードアシスト(「車両搬送・応急対応・レンタカー費用等補償特約」およびサービス)

①車両搬送費用補償・車両搬送サービス

事故・故障・盗難等により走行不能*1となった場合または電気自動車の充電切れにより走行不能となった場合に、修理工場等までレッカー搬送を行い、レッカー搬送に必要な費用を1回の事故等について②と合計で15万円*2を限度にお支払いします。*3

【15万円*2でレッカー搬送可能な距離】
安心の約180㎞*2相当(2024年4月時点のデータ)

＊1 事故で運転者が救急搬送されたことによりその運転者がご契約のお車を移動させることができない状態を含みます。
＊2 搬送先の修理工場等について、東京海上日動が事前に承認した場合は、無制限とします。
＊3 ガソリン・軽油を燃料としないお車における燃料切れにより、走行不能となった場合は、燃料の補充が可能な場所までレッカー搬送を行い、レッカー搬送に必要な費用を1回の燃料切れについて15万円*2を限度にお支払いします。

②緊急時応急対応費用補償・緊急時応急対応サービス

車両自体に生じたトラブル等によりご契約のお車が走行不能となった場合または電気自動車の充電切れにより走行不能となった場合の緊急時応急対応費用を①と合計で15万円を限度にお支払いします。
※部品代、消耗品代および電気代を除きます。

可能な応急対応の例

●バッテリーの点検、ジャンピング　●インロック時のカギ開け　●スペアタイヤ交換　等

③代替交通費用補償

事故・故障または電気自動車の充電切れによりご契約のお車が走行不能*4となり修理工場等へレッカー搬送された場合(自力走行は含みません。)や、ご契約のお車が盗難された場合に、ご自宅、ご契約のお車の出発地または当面の目的地まで移動する交通手段をご案内し、費用を補償します*5(1回の事故等について5万円を限度に補償。ただし、タクシー費用は3万円を限度に補償。)。

※代替交通費用補償においてレンタカーは対象外です
＊4 事故で運転者が救急搬送されたことにより運転者がご契約のお車を移動させることができない状態を含みます。
＊5 バッテリー上がり等の車両自体に生じたトラブルは対象外です。

④付帯サービス

燃料切れ時ガソリン配達サービス　おクルマ故障相談サービス

●ご利用にあたっては、事前に東京海上日動までご連絡ください。
●ロードアシストには、一定のご利用条件やご利用上限額があります。詳細は「ご契約のしおり(約款)」に記載の「ロードアシスト利用規約」をご参照ください。
※ロードアシストは東京海上日動がJAFまたは提携会社を通じてご提供します。

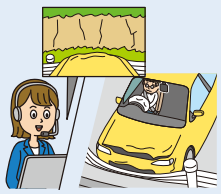
ドライブレコーダーのデータを活用したAIによる「事故状況再現システム」で、お客様の

「ドライブエージェント　パーソナル(DAP)特約」(P.1)をご契約いただいている場合、東京海上日動が貸与するドライブレコーダー端末から

事故の状況をAIが再現し、損害サービススタッフに自動連携!

過去の判例に基づく責任割合の参考値を算出!

損害サービススタッフが予め事故状況を想定することができ、迅速な事故状況の把握・解決につながります。



だからこそ、
初期対応」と「事故時の解決力」で、

2 事故時の解決力

相手の方との交渉が必要な事故でも円満解決をサポートする

ご存知ですか?実は事故にあわれた方の約3人に2人は相手の方との交渉が必要になっています。*6

*6 東京海上日動の2024年度事故対応実績等から算出

相手の方と意見が食い違ってしまった…

交渉や手続きは順調に進んでいるだろうか…

解決!（保険金のお支払い）

円満解決に導く3つの解決力「チーム・エキスパートの解決力」

解決力1 高い専門性に基づくアプローチ

円満解決に向けて、各分野のエキスパートがチームアプローチでお客様をサポートします。

損害サービススタッフ

長年培った経験とノウハウでお客様の相談に応じます。
また、解決までの不安を解消するために経過報告を行います。

損害サービススタッフ 約9,000名*7

顧問医（医療分野のエキスパート）

相手の方に重いケガを負わせてしまった場合…
→医療分野のエキスパートである「顧問医」がケガの症状を的確に把握。損害サービススタッフが顧問医等と連携し、把握したケガの症状をもとに介護プランの提案や利用可能な社会福祉制度をお調べする等、保険金のお支払いに留まらないサポートを行います。

全国各地の顧問医 約100名*7

アジャスター（損害確認のエキスパート）

事故当時の状況について、相手の方と主張が食い違う場合…
→東京海上グループ専属の「アジャスター」がお車の損傷状況（ボディの凹み具合、傷の向き等）を科学的に確認。時には、事故当時の状況も再現し、事故の早期解決に向けお手伝いします。

東京海上日動のアジャスター 約1,500名*7

弁護士（交通事故案件の経験が豊富な法律分野のエキスパート）

相手の方と訴訟になった場合…
→相手の方との交渉が難航し、訴訟となるケースがあります。交通事故案件の経験が豊富な弁護士が事故を解決し、お客様の精神的なご負担の軽減に向けてサポートします。

交通事故案件の経験が豊富な弁護士 約550名*7

解決力2 安心・充実のネットワーク

全ての都道府県に配置したネットワークで、
「顔の見える」きめ細やかな対応を行います。

国内損害サービス拠点数 200ヶ所*7

解決力3 圧倒的な事故対応件数

保険金のお支払いだけに留まらない、
各々の事故に応じた解決策をご提案します。

年間の自動車事故対応件数 約314万件*8

（保険会社全体で年間約1,000万件*8の保険金請求）

*7 2025年4月時点　　*8 2024年度実績。1つの事故で事故対応が複数回発生している場合もあります。

事故状況説明にかかるご負担を軽減します!

事故時のデータを自動送信*9。データを受信してから5分程度で、AIが事故を自動分析します!

解析結果はお客様向けご案内資料として提供可能!*10

警察や弁護士等の関係者に対して、事故の状況を説明する際のサポートツールとしてご活用いただけます。

*9 衝撃の程度により自動送信されない場合があります。
*10 お客様への解析結果の自動連携は行っておりません。必要に応じて損害サービススタッフからご案内資料を送付させていただきます。

〈お客様向けご案内資料イメージ〉

自動車保険
100年を超える歴史の思いがここに。

1914年	東京海上保険株式会社が日本初の自動車保険を発売開始
1970年	自動車損害サービス専任者が常駐する 損害サービスセンター開設
1974年	対人示談代行サービスを付帯した 家庭用自動車保険「FAP」発売
1983年	夜間・休日事故受付サービス開始
1998年	保険自由化を機に「人身傷害補償保険」開発（業界初*） 自動車保険「TAP」発売
2002年	生損保一体型商品「超保険」発売
2005年	事故防止から事故後のケアまでトータルでサポートする 自動車保険「トータルアシスト」発売
2012年	1日単位型自動車保険「ちょいのり保険」発売（業界初*）
2014年	自動車保険誕生100周年
2017年	「被害者救済費用等補償特約」発売（業界初*）

PHOTO：国立国会図書館蔵　写真は約100年前の丸の内。

＊：東京海上日動調べ。

※特約名を記載している場合は、各々の特約の内容にしたがい補償をご提供します。サービスと記載している場合は、原則として無料でサービスを提供します。なお、サービスの内容は変更・中止となる場合があります。
※このチラシのご案内は、トータルアシスト自動車保険のご契約を対象としております。
※トータルアシスト自動車保険は「総合自動車保険」、ドライブエージェント パーソナル（DAP）特約は「事故発生の通知等に関する特約」、弁護士費用特約（日常生活・自動車事故型）は「弁護士費用等補償特約（日常生活）」、弁護士費用特約（自動車事故型）は「弁護士費用等補償特約（自動車）」、車両搬送・応急対応・レンタカー費用等補償特約は「車両搬送・緊急時応急対応・レンタカー費用等補償特約」、車両全損時復旧費特約は「車両全損時復旧費用補償特約」のペットネーム・略称です。
※「App Store」はApple Inc.、「Google play」はGoogle Inc.、「QRコード」は（株）デンソーウェーブの登録商標です。
※このチラシは、「ドライブエージェント パーソナル（DAP）特約」、「車両搬送・応急対応・レンタカー費用等補償特約」、「レンタカー費用の補償日額に関する特約」、「事故現場アシスト」、「ロードアシスト」、「メディカルアシスト」、「介護アシスト」の概要や、東京海上日動の事故時の対応に関する実績等について記載したものです。適用できる割引や特約等には一定の条件がある場合があります。なお、ご契約にあたっては、必ず「重要事項説明書」をよくお読みください。また、詳しくは「ご契約のしおり（約款）」をご用意しておりますので、必要に応じて東京海上日動のホームページでご参照いただくか、代理店または東京海上日動にご請求ください。ご不明な点等がある場合は、代理店または東京海上日動までお問い合わせください。

事故・故障のご連絡・ご相談は

事故受付センター（東京海上日動安心110番）
0120-119-110
ロードアシスト（東京海上アシスタンス）
0120-560-057
受付時間：24時間365日　ネットでのご連絡はこちら ▶

保険に関するお問い合わせは

東京海上日動ホームページ
保険に関するお問い合わせや
契約変更手続きのご案内はこちら ▶
www.tokiomarine-nichido.co.jp/support/

お問い合わせ先
東京海上日動火災保険株式会社
www.tokiomarine-nichido.co.jp

E26-89060（4）改定202509
0193-GJ02-12050-202508